R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

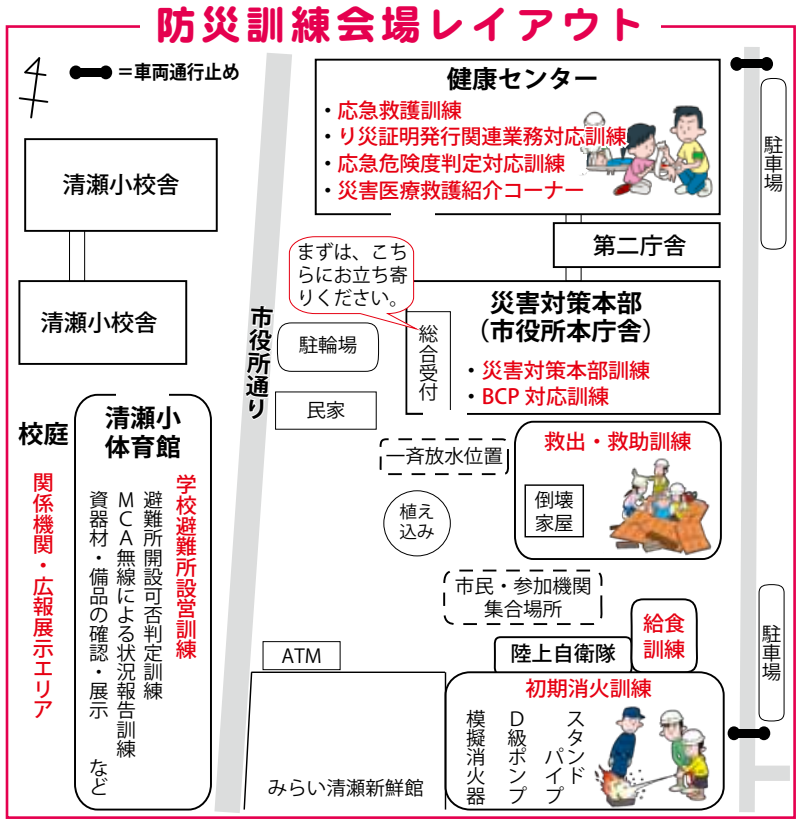
市報
No.1174
8/15
平成26年（2014年）
毎月1日・15日発行

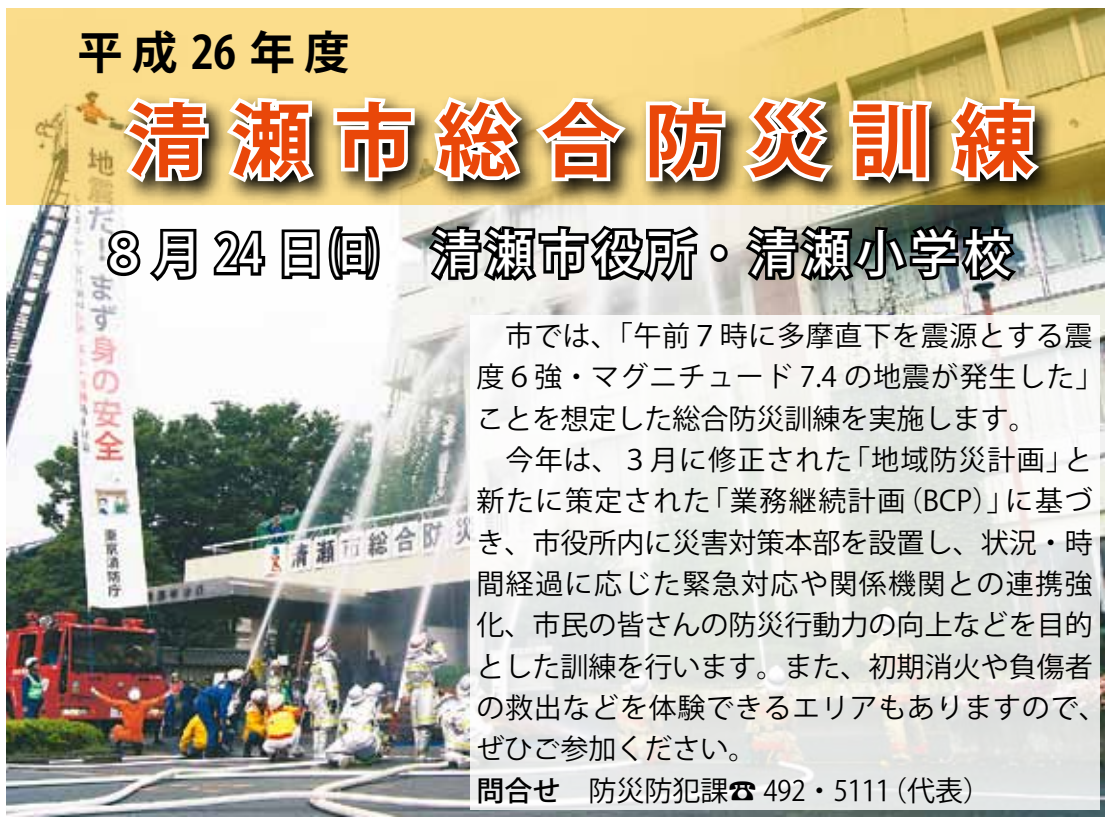
手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬
きよせ

発行／清瀬市　編集／企画部秘書広報課　所在地／〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842

電話番号　042-492-5111（市役所代表）
※市役所にお電話をいただく場合には、市外局番（042）からおかけくださいますようお願いします。
ファクス　042-492-2415
電子メール　kouhou@city.kiyose.lg.jp
ホームページ　http://www.city.kiyose.lg.jp/
携帯サイト　http://www.city.kiyose.lg.jp/m_index.htm　携帯電話用QRコード⇒

防災訓練会場レイアウト





平成26年度

清瀬市総合防災訓練

8月24日㈰　清瀬市役所・清瀬小学校

市では、「午前7時に多摩直下を震源とする震度6強・マグニチュード7.4の地震が発生した」ことを想定した総合防災訓練を実施します。

今年は、3月に修正された「地域防災計画」と新たに策定された「業務継続計画（BCP）」に基づき、市役所内に災害対策本部を設置し、状況・時間経過に応じた緊急対応や関係機関との連携強化、市民の皆さんの防災行動力の向上などを目的とした訓練を行います。また、初期消火や負傷者の救出などを体験できるエリアもありますので、ぜひご参加ください。

問合せ　防災防犯課☎492・5111（代表）

防災訓練タイムスケジュール

時　間	項　目
午前7時	地震発生（震度6強・マグニチュード7.4）
午前7時～10時	災害対策本部訓練など【市職員・学校職員・消防団・関係機関など】
午前9時40分	余震発生（震度5強） ⇒防災行政無線からサイレンを放送 シェイクアウト（身体防護）訓練【市民】
午前10時～	防災実技訓練【市民・市職員・消防団・関係機関】、業務継続計画（BCP）対応訓練【市職員】 ⇒初期消火訓練、救出・救助訓練、応急救護訓練、給食訓練、応急危険度判定対応訓練、学校避難所設営訓練、り災証明書発行関連業務対応訓練、福祉避難所開設訓練、応急給水拠点対応訓練など
午前11時30分	一斉放水【消防署・消防団】
正午	訓練終了

模擬消火器による初期消火訓練

負傷者への応急救護訓練

倒壊家屋からの救出・救助訓練

■**日時**　8月24日㈰午前10時～正午
■**場所**　メーン会場＝清瀬市役所・サブ会場＝清瀬小学校体育館他
■**スケジュール（左表参照）**
①地震発生・サイレン吹鳴、シェイクアウト訓練開始（下記参照）【午前9時40分～】
②各エリア訓練開始【午前10時10分～】
◎防災実技訓練＝模擬消火器などを使った初期消火訓練や倒壊家屋からの救出・救助訓練、AEDや負傷者手当てなどの応急救護訓練を行います。
◎学校避難所設営訓練＝清瀬小体育館を実際の避難所と同じように設営し、見学できます。
◎り災証明書発行関連業務対応訓練＝住宅の被害状況調査から、り災証明書発行に関する業務を紹介します。
◎応急危険度判定対応訓練＝応急危険度判定に関する制度を紹介します。
◎災害医療救護紹介コーナー＝震災時の市の医療体制について紹介します。
◎給食訓練＝自衛隊や麺類組合、ボランティアによる給食の配布を行います。
★別会場での訓練（左下記参照）
福祉避難所開設訓練・応急給水拠点対応訓練
③一斉放水【午前11時30分～】
消防団や消防署による一斉放水を行います。
④訓練終了【正午】
※荒天などにより、訓練を中止する場合は、訓練当日に防災行政無線などでお知らせします。

公式フェイスブックなどによる緊急・災害情報の発信

市では緊急時や災害時、市ホームページの他、公式ツイッターやフェイスブックでも情報を発信しています。また、この度、清瀬市の災害に関するツイッターハッシュタグ（※）「**# 清瀬市災害**」を定めましたので、ぜひご活用ください。

※ツイートのタグとして用いられるキーワードのこと。これを用いることで、同じハッシュタグが付いたツイートをまとめて参照することなどができる。

別会場で実施する2つの訓練

市役所などでの訓練には、時間的関係から同時に参加できません。

■**福祉避難所開設訓練**（六小から清瀬どんぐりの家への再避難訓練）＝午前9時～、六小～清瀬どんぐりの家（野塩四丁目）、六小正門前集合

■**応急給水拠点対応訓練**（整備された応急給水拠点で、取り扱い方法などを見学）＝午前10時30分～、元町浄水所（元町二丁目）、直接会場へ

自宅でもできる防災訓練「シェイクアウト訓練」

その場で地震から身を守るために行動する訓練を実施します。防災行政無線でサイレンが鳴りましたら、訓練を開始してください。

日時　8月24日㈰午前9時40分～（約1分間）
内容　サイレンが鳴ったら、次の3つの行動をしてください。
①姿勢を低くする②机の下などで頭を守る③揺れが収まるまで待つ

清瀬ひまわりフェスティバル

清瀬の夏の風物詩「清瀬ひまわりフェスティバル」を開催します。夏の暑さにも負けず、青空に向かって咲く10万本のひまわりを見に出掛けてみませんか。

日時　8月16日㈯～31日㈰午前9時～午後4時（31日のみ午後3時まで）
場所　下清戸三丁目85－1他の農地（石井ファーム・小寺ファームなど）
問合せ　産業振興課☎492・5111（代表）

第2回きよせひまわり市を開催

「清瀬ひまわりフェスティバル」に合わせて、「第2回きよせひまわり市」を開催します。

今回は、長野県立科町の新鮮野菜や清瀬銘菓、かき氷、市内の農業者と商工業者の連携によって生まれた「にんじんジャムを使った和菓子」などを販売します。

日時　8月24日㈰午前9時30分～午後3時（売り切れ次第終了）
場所　コミュニティプラザひまわり
問合せ　きよせひまわり市実行委員会（清瀬商工会内）☎491・6648

非常勤職員（嘱託員）募集

―**児童厚生員**（児童センター勤務）
資格　教員免許・保育士証を有する方など。募集人数は若干名
募集要項　8月22日㈮までの平日午前8時30分～午後5時に職員課で配布（市ホームページからもダウンロード可）
※詳しくは募集要項をご覧ください。
申込み　8月22日まで（平日のみ。郵送は必着）に所定の用紙に必要事項を記入し、資格証明書の写しを添えて、直接または郵送で職員課職員係☎497・1843へ

市民が主役

金田正夫さん（左）と和久さん

謙虚に、素直に 伝統から学び反復する稽古を

居合道教士八段

金田正夫（かねだまさお）さん・和久（かずひさ）さん

「居合道」をご存じですか。老若男女が同じ試合場に立ち、努力をすればうまくなれる種目です。すべての技を覚えても終わりではなく、同じ技を何百、何千、何万回と繰り返します。

親子で最高位の八段を持ち、二人とも健康で元気に活動しているのは全国で金田さん親子だけです。

今号は、「心身の鍛錬こそが武道の道を極める。稽古で身に付けたものを、稽古を通じて次世代へ伝えたい」と話される金田正夫教士・和久教士親子にお話を伺いました。

正夫さんは居合道教士八段。現在88歳です。昔は実家にたくさん刀があったため、幼少から剣に親しんでいたそうです。また、正夫さんの生まれ故郷では、剣舞（詩吟を歌いながら刀を抜く踊り）が盛んで、小学生のころには真剣で演舞していたとのこと。

昭和46年に、武道家の中山博道先生（※1）の直弟子である、居合道範士八段の大村唯次先生と山本繁雄先生に指導を受け、居合道を始めました。平成12年から全日本居合道大会（※2）東京都代表チームの監督や同監督補佐4回を歴任し、昨年、全日本剣道連盟有功賞を受けられました。

現在は、東京都剣道連盟居合道部会常任理事と清瀬市剣道連盟顧問、師範など多様な職務を務めながら息子の和久さんと生徒の指導にいそしんでいます。

和久さんは現在54歳。50歳の若さで八段に昇段しました。もともと剣道をやっていたそうですが、正夫さんの勧めで16歳より居合道を始めたとのこと。全日本居合道大会に東京都代表として13回出場し、前人未到の8回優勝を成し遂げました。

現在は、父正夫さんが師範を務める清瀬市剣道連盟居合道部などで、師範代（※3）として稽古をしている他、国際武道大学での非常勤講師や監督を務め、アメリカ、ニュージーランド、チリなど海外でも指導を行っています。

写真右：全日本剣道連盟有功賞
写真下：受賞時のメダルと徽章（造幣局製）

※1　夢想神伝流（中山先生が独自の工夫を加えて伝えた流派）という居合の流派の創始者。武道の称号の最高位である範士にも「出来損ない」としかるなど、弟子への指導は厳しかった。

※2　五～七段が大会出場資格で、各都道府県で各段一人のみ出場できる。資格を満たし、かつ予選会で優勝して東京都代表にならないと出場できない。

※3　芸道分野の指導者で、師範の次席にある者。

良い師範に出会えた幸せ

正夫さんの師範の山本先生の稽古では、一回の稽古の間中、夢想神伝流の基本技である「初発刀」だけを行い、刀を繰り返し繰り返し抜かせることがしばらく続いたとのこと。「だめ」とも「うまくなった」とも言わず、ただ目で「もう一度」と合図をするだけで、とにかく初発刀がOKにならないと次の技に進めなかったそうです。

「基本が大切ということを教えたかったのだと思います。居合の基礎になるものがすべて初発刀に入っていますので、それがその後の私たちの居合には大いに役に立ちました。良い師範に学べて幸せだったと思います」と言う正夫さんは、「居合の稽古は一つ一つコツコツと進んでいかないと後が伸びなくなるので、そのことを肝に銘じてほしい」と話されます。

写真上：和久さんが使用している約1㌔の真剣。実際に持つと鉄の重みがずっしりと伝わります
写真下：居合道で自然に鍛えられた和久さんの腕。二の腕も余分な脂肪を感じさせず引き締まっています

刀を抜くまでが勝負

居合道では、刀剣を抜き一瞬で敵を倒し、鞘に刀を納めるまでの一連の流れ（形）を演武します。

修練することによって敵を「斬る」技能を身に付け、その過程において「心身」が鍛えられるのだそうです。

「試合や昇段審査では実際に斬り合うわけではなく、自らが仮想する敵に対して刀を抜きます。各流派の技と全日本剣道連盟によって定められた12の形について演武し、審判と審査員は演武の正確さや美しさ、迫力などを総合的に評価して勝敗の決定、段位が与えられる」とのこと。

「仮想敵の頭・胴・足を切るために刀を振る」と言うと恐ろしそうですが、金田さん親子を含め、稽古場で練習していた生徒は皆優しそうな方ばかりです。しかし、演技が始まった瞬間には別人となり、思わず息をのむ迫力でした。

居合道の醍醐味

「相手と戦う剣道や柔道と違い、声も出さず一人で黙々と練習するので居合道は地味に思われがち」と話す和久さん。居合道の面白さは「形を覚えること」だそうです。「形を覚えて完成度が高まり先生にほめられるとうれしいですし、昇段すると次の技を教えてもらえて、どんどん上を目指すことができるので楽しい」とのこと。

また、「リフレッシュできるとともに精神が鍛えられることも一つの魅力です。試合で優勝したときはやりがいを感じますし、最初に日本一になったときは、ゆるぎない努力が実を結んだという何物にも変えられないうれしさを感じました」と話す和久さんからは笑みがこぼれます。

七小での稽古。剣を振る上半身に注目されがちですが、「居合腰」という姿勢はつらく、下半身が鍛えられます

居合は生涯武道

「相手と接触して投げられることもないので、居合道は年齢や性別に関係なく始められる」と、正夫さんと和久さん。定年退職するまで全く運動経験がなく、60歳を過ぎて始めたという方にも指導されているそうです。「その年齢で居合を始めようという気持ちが尊いですし、かっこいいと思います。だから私も相手に合わせてゆっくり指導をし、初心者の皆さんも自分のペースであせらずに続けてほしいです」という金田さん親子の熱心な指導は、生徒からも好評です。一つ一つ丁寧に教えると、3か月くらいで形になってくるそうです。

また、「居合は形稽古ですが、ただ形をなぞるものでは、ありません」とのこと。詳しく伺うと、「フィニッシュの形や姿勢を整えることが大切なのではなく、その形になるまでの『切るという動作』、『刀が仕事をする過程』が大切」なのだそうです。

「若い世代の居合を見ていると、そのあたりがきちんと認識されていないように感じる」と和久さん。「形稽古としての完成度を高めていくには伝統から学び、それが身に付くまで反復して繰り返すしか道はありません。教わったことを謙虚に、素直に修練していくこと、辛抱や、努力といったことは、やはり大事だということを心してほしい」と話されます。

居合の心構え

居合は「鞘の内の精神」と言い、「居合とは人に斬られず人斬らず己を修めて平の道かな」と古くから伝えられていて、「刀を抜かずに争いを治める」という気持ちが心の底に必ずあることが重要で、これが基盤にないと品性に欠けた技になるそうです。「刀を抜くのは自分の身を守るための最終手段であるということを理解しなければ居合にはなりません」と話されます。

山形県にある「居合神社」のお札。敬意の対象であります必ず礼をします

また、「武道は礼儀が大事です。礼に始まり礼に終わる。道場では、神座（しんざ）・刀・先生・同僚・後輩に対して礼を尽くすという心持ちで稽古を始めることが大切」と話すお二人。稽古の開始終了時には、神座に対し礼をしていました。

「鞘の内の精神」で世界に平和を

今後の目標を伺うと、「私たちがいつも指導しているのは、『鞘の内の精神』です。今なお世界では、さまざまな理由で戦争が起こっていますが、もし居合道の鞘の内の考え方が世界中に広まれば、戦いは起きないのではないかと考えます。お互いを尊重し、お互いの領域は侵さず共生ができれば争いごとは起きない。簡単なことではありませんが、そういう考え方を世界中に発信し、伝え続けることが一番の目標です」と、笑顔で話されました。

居合道を始めませんか

心身ともに健全な体作りをしませんか。ゆったりとした動きのなかで自然に筋肉が付き、全身の筋肉に効果があります。

日時　毎週水曜日午後7時～9時
場所　七小
※市外でも活動しています。詳しくは左記へ。
問合せ　金田☎491・4333

3本の木とともに

8月16日㈯から、「清瀬ひまわりフェスティバル」が始まります。約10万本のひまわりのなかにどっぷりつかっていると、暑くても何かうれしくなってきます。きっと10万本のエネルギーが体のなかに入って来るのでしょう。

そして、このフェスティバルには、地上のひまわりに加えて、天空、宇宙空間に浮かぶ気象衛星ひまわり7号のプラスワンがあります。このひまわりが送ってくる地球大気、海水面温などの情報を、中清戸にある気象衛星センターに鎮座する世界3番目といわれるスーパーコンピューターが処理して、天気予報を作成しています。清瀬とひまわりは気性（気象）が「こぴったと」合っているのです。だから、清瀬抜きでは日本の天気予報は成り立ちません。フェスティバルに合わせ、8月23日㈯に気象衛星センター施設が公開されますので、ぜひお立ち寄りください。

ところで先月、清瀬抜きでは語れないことをまた1つ関係者から教えてもらいました。今から30年前の毎日新聞の記事です。「清瀬市に住む医師、小林治人さんは、わが国初のリハビリ専門家養成校である国立療養所東京病院付属リハビリテーション学院（清瀬市梅園）の副院長として、学院の基礎を築いた、リハビリ医学のパイオニア」。何と！　日本のリハビリテーションの理学療法、作業療法は清瀬から日本中に普及していった大切な歴史を清瀬は自覚していませんでした。先人、先輩の皆さま申し訳ございません。

20年前の平成6年、小林先生の追悼集に、当時の札幌医科大学矢谷令子教授は、以下の言葉を寄せています。「（小林先生の記念碑には）『来れ友よ　此処に汝が夢今もあり』と刻まれています。今になってしみじみと思います。この記念碑を据えられたことの意義の大きさを。これから幾世代もの卒業生に、そして日本の国の人々に、日本のリハビリテーションのあけぼのの発生地（清瀬）を記念した遺跡が残されたことは本当に成されてしかるべきことであったのです。」

残念ながら、看護大学東側のリハビリテーション学院はそのパイオニアとしての役割を終えて、6年前に閉校されました。その跡地は東京病院から清瀬市がお借りしていますので、そこに学院があった証しとして、記念碑とそれを取り囲むように植えられた、小林先生が寄贈した菩提樹は、今後もしっかりと残していきたいと思います。

清瀬市長　渋谷金太郎

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

竹丘南自治会の七夕まつり

6月29日、竹丘南自治会及び同自治会子ども会による七夕まつりが開催されました。

子どもたちは、短冊に願いを書いて竹に飾り付けをしました。

竹丘南自治会の皆さんと飾り付けをした子どもたち

市内郵便局から市へ、2014 FIFAワールドカップブラジル大会公式試合球のレプリカを贈呈

渋谷市長（中央）と市内郵便局の皆さん

7月29日、市内郵便局から市へ、「2014 FIFAワールドカップブラジル大会公式試合球」のレプリカが11個贈呈されました。

この試合球は、6月25日まで市内の郵便局に展示していたものです。

宇都宮誉司さんが世界大会に出場

宇都宮誉司さん

8月23日㈯～9月7日㈰にフランスノルマンディーで行われる「FEI世界馬術選手権大会」と、9月19日㈮～10月4日㈯に韓国仁川で行われる「アジア競技大会」の障害馬術部門に、日本代表の一員として市内在住の宇都宮誉司さんが出場します。

宇都宮さんは小学1年生のときに馬と出会い、多数の優勝経験を持つ他、2大会連続、国民体育大会で優勝しました。

皆さん、応援をよろしくお願いします。

日本クラブユース選手権U-15全国大会出場

7月31日、S・T・FOOTBALL CLUBの皆さんが、「adidas CUP 2014 第29回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）全国大会」への出場を報告するため、市長を表敬訪問しました。

大会に出場する皆さん他

全国大会は、8月15日㈮～24日㈰まで、帯広の森陸上競技場（北海道帯広市南町）他で行われます。

皆さん、応援をよろしくお願いします。

がんばりすと

少林寺拳法全国大会の東京都代表に8人が決定

全国大会に出場する皆さん

7月6日、東京武道館（足立区綾瀬三丁目）で、「2014年東京都少林寺拳法大会」が開催されました。

男子中学生の部で佐々木想人（五中三年）・森俊博（三中一年）組が都議会議長賞を、女子中学生の部では田中万琴（二中三年）・鈴木日菜（二中一年）組が、親子の部では荒井英俊・荒井白海香（六小六年）組が第一位、女子高校生の部で荒井咲桜香（清瀬高三年）・荒井流風香（清瀬高一年）組が第2位となり、11月3日㈪埼玉スーパーアリーナ（埼玉県さいたま市中央区新都心）で開催される全国大会に東京都代表として出場します。

全国大会の種目以外も第一位など多くの小学生が入賞し、「清瀬に少林寺拳法ありき」を大いにアピールしました。

結核研究所が外務大臣表彰を受賞

8月4日、飯倉公館（港区麻布台一丁目）で「平成26年度外務大臣表彰」が行われ、個人108人・30団体の方が表彰されました。清瀬市からは、公益財団法人結核予防会結核研究所が同表彰を受賞しました。

この表彰は、多くの方々が国際関係のさまざまな分野で活躍しているなかで、特に顕著な功績があった個人や団体をたたえるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を広くお願いするものです。

同法人結核予防会結核研究所は、技術協力分野における国際協力の推進において、功績をたたえられ表彰されました。

おめでとうございます。

金子実さんが国土交通大臣表彰を受賞

金子さん（左）と渋谷市長

7月10日、国土交通大臣表彰（都市計画事業功労）を受賞した金子実さんが、市長を表敬訪問しました。

この賞は、多年にわたり造園工事業の振興に尽力し、建設緑化事業に際し多大な貢献をされたことをたたえたものです。

おめでとうございます。

きよせニンニンスタンプ事業第1回公開抽選会を実施

抽選箱から票を選ぶ参加者

6月30日、清瀬商工会館（松山二丁目）で、「きよせニンニンスタンプ事業第1回公開抽選会」が行われました。1万千110件（総売上額1億千110万円）から、特賞＝30万円・1本、1等＝10万円・2本、2等＝5万円・4本、3等＝1万円・180本が選ばれました。

きよせニンニンスタンプ事業第2回公開抽選会

特賞30万円・1本を始め、総額250万円・187本の抽選を行います。市内の参加店で使用できる金券が当たります。

日時　8月27日㈬午後2時～

場所　清瀬商工会館（松山二丁目）

※直接会場へ。

※当選者の方へ、商工会より引換券を郵送いたします。台紙の裏に押してあるお店で、その引換券と金券を交換または当選者へ金券を郵送します。

問合せ　清瀬商工会☎491・6648

犬の飼い主の皆さん、散歩のときはリードを付けましょう。フンは必ず持ち帰り、オシッコは水で流しましょう。

投稿募集中　あなたも市報に参加しませんか

①キラリ☆スポット②まちかどニュース③清瀬こども俳句

応募方法　8月22日（必着）までに、①・②は写真（データが望ましい）に説明を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・持参・メールで秘書広報課へ、③は小・中学生対象で、はがきに俳句・住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を記入し、郵送または直接〒204―0021 元町1―2―11 生涯学習スポーツ課へ

※掲載にあたり、表現などを変える場合があります。

問合せ　①・②＝秘書広報課広報広聴係☎497・1808、③＝生涯学習スポーツ課☎495・7001

特集 Special Topics 中央図書館開館40周年記念 ～図書館の歴史を振り返る～

中央図書館は、昭和47年に実施した市政世論調査の際に、多くの皆さまから寄せられた開設希望の声にお応えするため、当初の計画を早めて昭和49年8月15日に、市内最初の公立図書館として開館しました。

開館にあたっては、都立図書館の職員や市議会議員、地域文庫や読み聞かせの活動をしている方の意見もお聞きし、子どもからお年寄りまで、誰でも気軽に立ち寄り、市民の本棚として親しんでいただける図書館を目指しました。

今号では、40周年を迎えた中央図書館の歴史を振り返ります。

問合せ　中央図書館☎493・4326

	昭和49年度	平成25年度
市の人口	59,392人	74,247人
図書館数	1館	6館
所蔵数	27,815点	427,743点
登録者数	12,430人	77,594人
年間貸出数	121,998点	619,719点
累計貸出数	121,998点	19,993,570点
年間予約数	未実施	108,491点

いずれも3月31日時点

昭和49年～ 図書館の出発

中央図書館は、当初約2万冊の蔵書で出発しました。現在では、約12万8千冊（11万6千冊の図書と1万2千点の視聴覚資料）の資料があります。

市内全図書館では約42万8千点の資料があり、今年4月には、40年間の市内全図書館での総貸出点数が2千万点を超え、6月30日時点で2千138万813点の資料を皆さんにご利用いただいています。

昭和51年～ 地域図書館の開館と図書館ネットワークの構築

地域図書館設立にあたっては、市の面積を考慮し、移動図書館ではなく、徒歩や自転車で来館できる「小さくても地域に密着した図書館サービスの提供」を目指し、昭和51年、清瀬駅に近い清瀬市民センター（現清瀬けやきホール）に元町図書館（現元町子ども図書館）が開館しました。

その後、昭和52年に下宿図書館、同57年には野塩図書館、平成6年には竹丘図書館、同7年には駅前図書館が開館し、清瀬市立図書館ネットワークが完成しました。

駅前図書館の開館に伴い、元町図書館は児童書の専門図書館として生まれ変わり、平成22年度には館内の書架やテーブルをすべて児童用に替え、名称も「元町こども図書館」と改めました。

開館当初から、各図書館が独立して運営するのではなく、資料の収集は中心館である中央図書館が担い、職員の配置も全館の職員で補完するネットワーク体制を構築し、全6館が均一のサービスを提供できるよう心掛けています。

元町子ども図書館再開記念の「おはなし会」

昭和57年～ コンピューターシステムの導入

開館当初は、貸し出しを記録する際、ビデオテープに貸し出す本と借りる人の利用カードを一緒に撮影して保存し、返却期限を過ぎた段階でビデオテープと照合し、返却した方のテープを消去する「ビデオチャージ貸出システム」を採用していました。また、所蔵資料を体系的に収集し保存するため、図書台帳としての目録カードを職員が1点ずつ手作業で作成し、主題順と書名順に配列をしていました。

表紙の画像が表示された、本のイメージ事例者鮮明になった利用者用検索機ＯＰＡＣ

当時、一冊の本に対して所蔵の有無を調べるには、この目録カードを一枚ずつ見る以外に方法がなく、非常に時間がかかりましたが、昭和57年の野塩図書館開館後は、コンピューターシステムを導入し、平成4年に全館のオンラインシステムが完成しました。現在では、すべての資料がコンピュータに登録されているため、貸し出し記録も含め新しい情報を瞬時に得られるようになっています。

絵本などの表紙の画像を表示させるシステムを開発してもらい、平成6年には、「利用者用検索機（ＯＰＡＣ）」で本のイメージがより鮮明に表示されるようになりました。これは、当時のコンピューターシステム技術のなかでも最先端で、コンピューターの専門雑誌にも取り上げられました。その後、平成14年に図書館ホームページを開設し、インターネット上で市内図書館の全蔵書の検索ができるようになり、平成19年にはこれを携帯電話へ拡大しました。平成23年からは市内図書館に所蔵していない図書のリクエストを、ホームページから受け付けるサービスも実施するなど機能を拡充しています。

平成7年 中央図書館火災

平成7年1月13日、中央図書館で放火による火災が発生し、1階開架室に収蔵していた図書約9万冊が被害を受けました。

この4日後に阪神淡路大震災が、約2か月後には地下鉄サリン事件が起き、社会全体が騒然とするなか、図書館職員は、すすで汚れてしまった図書を一冊でも多く救おうと、毎日手を真っ黒にして清掃に明け暮れました。そして、市民の方々からの寄贈や他自治体の図書館からの協力もあり、7月に再開することができました。

昭和51年～ 広域連携

開館当時、区市町村立図書館にとって相互協力といえば都立図書館から図書を借りることでしたが、昭和51年、旧田無市と清瀬市の図書館間で、その後、旧保谷市と東久留米市も加わり4市による相互貸借事業を開始しました。現在は都立図書館を介して当たり前に行われていますが、広域連携の先駆けとなった事業です。

平成3年10月には、多摩六都の清瀬市と小平市、東村山市、東久留米市、田無市・保谷市（現西東京市）の6市（現5市）の公立図書館で広域利用を開始しました。これは、5市の市民なら、どの市の図書館でも利用できるサービスです。共通利用カードを発行しており、平成24年度からは5市のすべての図書館で他の市でも使用できるようになりました。

いろいろなサービス

図書館では貸出サービスの他にも、いろいろなサービスを行っています。

例えばハンディキャップサービスとして、障害などで来館が困難な方へ、資料の宅配や郵送を行っています。また、図書館音訳ボランティアの方により、対面朗読や音訳図書の作成も行っています。音訳図書は、「広報東京都」が5月分からＤＡＩＳＹ（ディジー）（ＣＤ版）でも利用可能になった他、市報などの公的資料もありますので、職員にご相談ください。

児童サービスについては、図書館読み聞かせボランティアの方たちの協力で、ブックスタート事業や、各館で絵本を読み聞かせる「おはなしのじかん」「子ども会」も行っています。今年4月に元町こども図書館で行った「ぬいぐるみのお泊まり会」では、多くの子どもたちが参加してくれました。

また、携帯電話が急速に普及し、メールで用件を連絡する人が増えています。図書館でも、各種事業や新着図書情報をメールで配信するサービスを平成23年度から始めていますので、ご利用ください。

元町こども読書の日

市立図書館のこれから

インターネットでの図書の購入や電子書籍が普及し、子どもの活字離れが進むなか、公共図書館を取り巻く状況も刻々と変わってきています。市民の本棚として、本があるだけで満足していただいた公立図書館から、今後は、より良質な図書や正確な情報を収集・発信し、市民の皆さんが生活する上で生じた課題や疑問の解消に、少しでもお役に立てる存在になりたいと考えています。

また、昨年「清瀬市にゆかりの作家コーナー」として、石田波郷氏らの著作を集めたコーナーを中央図書館に設置しましたが、結核療養や病院関連の地域資料についても、市独自の貴重な文化資料として、収集・保存に力を入れていきたいと思います。50周年に向け、今以上にサービスの充実に努めていきます。

ぬいぐるみお泊まり会に参加した子どもたちのぬいぐるみ

中央図書館の開館前からお世話になっているお二人に、図書館に対する思いなどを伺いました。

小苅米さんは、図書館の事業や方針などについて話し合う「図書館協議会」の会長です。教育委員を務めていたころから、図書館の事務・事業に対してとても熱心であり、同協議会の初代会長に就任していただきました。

図書館協議会会長　小苅米　清弘さん

中央図書館の40周年を節目として、これからの図書館に対する思いを市民の立場から2つ伝えます。

1つ目は、「一歩踏み出した企画」の必要性です。図書館や博物館は、「自分が実際に体感できる市の行政の最先端」だと思います。その点を考慮し、例えば40周年を記念した講座を開き、市民を呼び込み図書館の存在意義を話すような、一歩踏み出した企画があればうれしいです。図書館を身近に感じてもらうには、図書館側から踏み出すことが大事なのです。

2つ目は、「『読書の清瀬』のイメージを広げ、清瀬を盛り上げる」ことです。市のイメージの一つとして、「読書の清瀬」のイメージとその実績を上げる上で、図書館の存在は重要です。読み聞かせはイメージを上げる大切な行事の一つですが、イメージの他に実際に実績を上げるなかで、清瀬の図書館の存在は非常に大きく、今後も市立図書館が地域社会に貢献するべきだと思います。

酒井さんは、中央図書館開館前から家庭文庫を開き、地域の方々へ本の面白さを伝えています。中央図書館の開館にあたっては、どんな図書館にするかの検討段階からご協力をいただいてきました。

地域文庫主催者　酒井　美加子さん

幼少から児童書好きで、家に絵本がたくさんあったので、図書館開館前に家庭文庫をやっていました。当時は「本」という言葉を聞くだけでワクワクする時代でしたので、登録者数は150人程で、子どもたちも積極的に本の整理などを手伝ってくれました。家庭文庫を行っていた関係から、中央図書館の設立の際は検討段階から携わらせていただきました。例えば、車いすの方も利用しやすいよう、入り口付近にバリアフリーを考慮したスロープを設置するよう要望し、実現してもらいました。

長年、図書館に関わるなかで、元町子ども図書館にお話部屋ができたことが印象深く、親子で本選びをしていたりする光景を見ると、図書館が身近に感じられます。

今後も、「子どもからお年寄りまで、市民に密着した図書館で、お話会などが身近に感じられる」ような館であってほしいですし、高齢者の方が足を運び、自分で本を選びたくなるような工夫もしてほしいです。

開館40周記念事業～特別展示「ベストセラーで見る40年」

図書館が開館して40年。その年だけのブームで終わってしまった本、未永く読まれ続けている本、さまざまなベストセラーを展示して40年を振り返ります。

日時　8月15日㈮～9月14日㈰午前10時～午後5時（月曜休館。水・木曜日は午後7時まで）
場所　中央図書館2階読書室

40年間のベストセラー一覧（昭和49年～平成26年）

年	書名	著者	図書館のあゆみ
昭和49	かもめのジョナサン	リチャード・バック	8月　中央図書館開館
50	播磨灘物語（上・中・下）	司馬遼太郎	
51	限りなく透明に近いブルー	村上　龍	4月　田無市との間で相互貸借事業開始 8月　元町図書館開館
52	間違いだらけのクルマ選び（正・続）	徳大寺有恒	8月　下宿図書館開館
53	人間革命（10）	池田大作	
54	算命占星学入門	和泉宗章	
55	蒼い時	山口百恵	
56	窓ぎわのトットちゃん	黒柳徹子	4月　田無市・保谷市・東久留米市との間で相互貸借事業開始
57	プロ野球を10倍楽しく見る方法	江本孟紀	7月　野塩図書館に初めてコンピュータシステムを導入
58	気くばりのすすめ	鈴木健二	
59	プロ野球しらなきゃ損する	板東英二	
60	スーパーマリオブラザーズ完全攻略本	ファミリーコンピューターマガジン編集部編	1月　中央図書館にオフィスコンピュータを導入し、書誌データの作成開始
61			
62	サラダ記念日	俵　万智	
63	こんなにヤセていいのかしら	川津祐介	
平成元年	ＴＵＧＵＭＩ	吉本ばなな	
2	愛される理由	二谷友里恵	
3	Santa　Fe	宮沢りえ（篠山紀信撮影）	10月　多摩六都　公立図書館の広域利用開始
4	それいけ×ココロジー（1・2・3）	それいけ！！ココロジー編	6月　全館　オンラインシステム開始
5	人間革命（12）	池田大作	
6	日本をダメにした九人の政治家	浜田幸一	9月　竹丘図書館　開館
7	遺書	松本人志	1～6月　中央図書館が火災のため休館 10月　駅前図書館開館
8	脳内革命	春山茂雄	
9	ビストロスマップ完全レシピ	ビストロスマップ制作委員会編	
10	新・人間革命（1・2・3）	池田大作	
11	五体不満足	乙武洋匡	
12	だから、あなたも生きぬいて	大平光代	9月　多摩六都・図書館共通利用カード発行開始
13	チーズはどこへ消えた？	スペンサー・ジョンソン	
14	ハリーポッターと賢者の石 ハリーポッターと秘密の部屋 ハリーポッターとアズカバンの囚人 ハリーポッターと炎のゴブレット（上・下）	Ｊ．Ｋ．ローリング	6月　図書館ホームページ開設 8月　Webからの所蔵資料の予約受付開始
15	バカの壁	養老孟司	11月　ブックスタート事業開始
16	ハリーポッターと不死鳥の騎士団（上・下）	Ｊ．Ｋ．ローリング	
17	頭がいい人、悪い人の話し方	樋口裕一	
18	国家の品格	藤原正彦	
19	女性の品格 装いから生き方まで	坂東眞理子	1月　携帯電話からの蔵書検索、予約サービス開始
20	ハリー・ポッターと死の秘宝	Ｊ．Ｋ．ローリング	
21	1Q84	村上春樹	4月　清瀬市民センター（現清瀬けやきホール）再整備事業に伴い元町図書館休館
22	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海	12月　元町図書館の名称を元町こども図書館に変更しリニューアル開館
23	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	4月　Webからの未所蔵資料のリクエスト受付開始
24	聞く力	阿川佐和子	
25	医者に殺されない47の心得	近藤　誠	9月　中央図書館に「清瀬市の作家コーナー」設置
26			8月　中央図書館開館40周年

中央図書館
伊藤館長

10月5日(日)　10月18日(土)

阿刀田高氏と内藤直子氏による　講演会

①阿刀田高氏：第81回直木賞受賞、山梨県立図書館館長
②内藤直子氏：東京子ども図書館所属。読み聞かせなどの児童サービスの専門家

日時　①10月5日㈰午後2時～3時30分②10月18日㈯午後2時～3時
場所　いずれもアミューホール
※詳細が決定次第、市報または市ホームページなどでお知らせします。

竹丘夏の子ども会

ぬいぐるみお泊まり会

下宿こども読書の日

第2回新庁舎建設市民ワークショップ

現在策定中の清瀬市新庁舎建設基本計画に関して、「『清瀬らしい』市庁舎ってなに？」をテーマに市民ワークショップを開催します。ワークショップの結果は、策定委員会での議論の参考とさせていただきます。先着20人。

日時　9月27日㈯午前10時～（2時間程度）

場所　男女共同参画センター

※保育（6か月～未就学児）を希望される方は、申し込み時に要予約。

申込み　8月29日までに直接または郵送・ファクス・市ホームページ内にある専用フォームに住所・氏名・電話番号を記入し、新庁舎建設室☎497・1805へ

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請書を発送

8月8日に、各支給対象となる可能性のある方へ、申請書を送付しました。原則、郵送での受け付けとなります。同封の返信用封筒をご利用ください。受付後、審査を行い、ご指定の口座へ振り込みます。審査には1か月半ほどかかる見込みです。

※申請方法は、支給要件すべてに該当する場合、平成27年2月9日（消印有効）までに申請書に必要事項を記入し、押印の上（臨時福祉給付金の場合は、本人確認書類や口座確認書類なども添付）、左記へ返送。

問合せ　臨時福祉給付金受付室☎0120・999・334（平日午前9時から午後5時）

清瀬市民マラソン大会の参加者を募集

NPO法人清瀬市体育協会では、第35回清瀬市民マラソン大会を開催します。

対象　小・中学生＝市内在住・在学で小学4年生～中学生の方、一般（高校生以上）＝制限なし

日時・場所　10月13日㈪午前7時45分～（雨天決行）・清瀬中学校校庭～けやき通り

種目　4キロ・7キロ（小・中学生は4キロのみ）

費用　小・中学生500円、一般（高校生以上）千円

※申込みは、9月1日から15日までに生涯学習スポーツ課・各地域市民センター・中央図書館・児童センター・コミュニティプラザひまわりにある申込用紙に必要事項を記入し（小・中学生は保護者の署名・押印が必要）、費用を添えて直接各窓口へ。

問合せ　清瀬文化スポーツ事業団☎493・4033（午前9時～午後8時・月曜休み）

下宿市民プールの一般開放時間の変更

8月23日㈰は、小・中学生水泳記録会のため、一般開放は午後1時30分からとなります。

問合せ　下宿市民プール☎493・8668

下宿第三運動公園テニスコートの貸出中止

下宿第三運動公園テニスコートは、改修工事に伴い、次の期間貸出中止になる予定です。

貸出中止期間　12月1日㈪～平成27年2月27日㈮（延長の可能性あり）

問合せ　生涯学習スポーツ課☎495・7001

清瀬市史編さん委員会公募委員の募集

平成32年の市制施行50周年に向け、新たな市史編さん事業の基本方針の策定などを行う清瀬市史編さん委員会を設置するとともに、公募委員を募集します。

対象　市内在住・在勤・在学の18歳以上の方で、年3～4回の会議（平日開催の予定）に出席可能な方。募集人員2人

任期　10月～平成28年9月（2年間）

報酬　会議1回の出席に付き5,000円

申込み　9月5日（消印有効）までに、歴史的な関心や地域への愛着、委員会に対する熱意などを踏まえた応募動機を800字程度にまとめ、住所・氏名・生年月日・電話番号・職業を記入し、直接または郵送・ファクス・市ホームページ内にある専用フォームで市史編さん室☎497・1813へ

清瀬けやきホールの催し物

①夏休み講演会　宇宙のひみつに迫ろう!

ロケットが飛び立つ仕組みなど、宇宙に関する秘密が分かる講演会。

対象　小学生以上の方（小学生は保護者同伴）

日時　8月27日㈬午後2時～（開場は午後1時30分）

講師　宇宙航空研究開発機構（JAXA）広報部　木場田繁氏

※直接会場へ。

②ベビーのオイルマッサージ教室

対象　2か月～ハイハイ前までの赤ちゃん。先着10組

日時　9月9日㈫午前10時30分～正午

講師　小宮しのぶ氏

費用　1,500円

③春風亭一蔵 落語会

期待度ナンバーワンの若手・一蔵の落語会。ゲストはフジテレビ「噺家が闇夜にコソコソ」でおなじみ春風亭一之輔。

日時　9月28日㈰午後1時30分～（開場は午後1時）

出演　春風亭一蔵、春風亭一之輔、あした順子

費用　前売り一般2,000円・友の会1,700円、当日2,300円（全席指定・未就学児入場不可）

④みんなでつくる朗読劇 発表会

アマチュア劇団員による発表会。

日時　10月12日㈰午後2時～（開場は午後1時30分）

演目　太宰治「黄金風景」、芥川龍之介「白」、小山内薫「梨の実」

費用　前売り500円、当日600円（全席指定・未就学児入場不可）

申込み　②から④は電話または直接清瀬けやきホール☎493・4011へ

コミュニティプラザひまわりの催し物

①カラーコーディネート

日時　体験＝9月2日㈫午前10時～11時30分、定期＝9月16日・30日、10月14日・28日の火曜日午前10時～正午（全4回）

費用　体験＝500円、定期＝4,500円（材料費込み）

②現役プロが講師のギター教室（定員10人）

日時　月3回土曜日（初回は9月6日）午後7時～9時

月謝　5,000円

③演奏会

尺八（素川欣也氏）を中心に、ギター・ドラム・ベースによる演奏。先着40人。

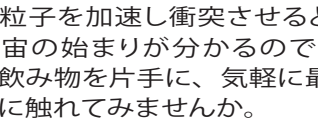
日時　9月7日㈰午後2時～3時30分

曲目　さとうきび畑・少年時代・ベンチャーズメドレーなど

費用　1,500円

申込み　①から③とも直接または電話でコミュニティプラザひまわり☎495・5100へ

多摩六都科学館の催し物



◆ロクトサイエンスレクチャー「陽子加速器で宇宙の謎に迫る」

素粒子を加速し衝突させると、なぜ宇宙の始まりが分かるのでしょうか。飲み物を片手に、気軽に最新の科学に触れてみませんか。

対象　中学生以上の方。定員80人（応募者多数の場合抽選。当選者のみ参加券を送付）

日時　9月20日㈯午後3時30分～5時

講師　大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構（KEK）素粒子原子核研究所助教　多田将氏

費用　入館券（展示室）おとな500円（イベントに参加する高校生以下は入館料無料）

申込み　9月8日（必着）までに、同館ホームページhttp://www.tamarokuto.or.jpにある申込みフォームまたは同館内にある申込書、はがきにイベント名・郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・年齢（学年）を記入し、〒188－0014 西東京市芝久保町5－10－64　多摩六都科学館☎042・469・6100へ

平和祈念フェスタ in 清瀬

◆展示会

広島・長崎被爆関係のパネルなどを展示します。

日時　8月12日㈫～24日㈪前10時～午後6時

場所　クレアギャラリー（クレアビル4階）

◆報告会・映画会

日時　8月24日㈪午後1時30分～4時

場所　アミューホール

内容　第1部＝ピース・エンジェルズの広島学習報告など（8月5日から7日まで、清瀬市の代表として広島に派遣された小・中学生9人が平和学習の報告をします）。第2部＝ドキュメンタリー映画「ブラジルに生きるヒバクシャ」（有原誠治監督のお話あり）

※直接会場へ。報告会・映画会については保育（6か月～未就学児）あり。希望の方は、実行委員会事務局（企画課）に事前に要予約。

問合せ　企画課市民協働係☎497・1803

市民伝言板

☆サークル仲間募集

空手道

年齢・性別・体力など、能力に応じた運動を！　健康維持・増進やストレス解消に！　空手は危険なく最も安全なスポーツです。水曜19時30分～21時・土曜17時～19時＝四小、21時・土曜19時～21時＝四中、月会費四中＝3千円・四小＝2千円、㈳東京都空手道連盟空手道拳硬会・本橋☎491・3266（夜間）

還暦の野球

57歳以上で楽しく野球をしたい方。東京都還暦軟式野球連盟に所属。見学大歓迎、女性会員もいます。まずお電話ください。練習日時・場所をご連絡します。通常の練習は水曜11時～、清瀬ナイツ・篠原☎・FAX492・6253

人物デッサン

人物デッサンをする同好会です。一緒に楽しく人物画を描きましょう。初心者大歓迎。差し当たってお電話ください。第4日曜（8月24日など）13時～17時、竹丘地域市民センター、月会費2千円、きよせ人物デッサン会・村井☎492・1320

ウクレレ

ジャズ、ハワイアン、ラテン、歌謡曲、フォークソングなどの曲をウクレレをはじきながら、楽しく歌いましょう。第1・3木曜13時30分～15時（経験者コース）、野塩地域市民センター、入会金500円・月会費2千300円（諸経費含む）、ウクレレサークル・メレメレ・大坂谷☎080・1198・8851

☆催し物

脳卒中について

脳卒中について、ベトレヘムの園病院青木院長にお話をいただきます。地域の皆様もぜひご参加ください。8月28日14時30分～15時30分、聖家族ホーム（梅園三丁目）、無料、聖家族ホーム・木嶋☎491・2528

第34回バザー

寝具・タオル・雑貨・野菜などの販売や多数の模擬店、太鼓・よさこいイベント。おなじみのバザーを開催します。9月7日10時～14時、信愛の園（梅園二丁目）他、信愛の園・丸山☎492・1551

コミュニティサロン「愛夢」

「愛夢」はやる気、元気を長持ちさせる居場所作りを目指します。第2月曜・第4金曜10時30分～15時、個人宅（中清戸二丁目）、参加費650円（飲食代）、コミュニティサロン愛夢・伊藤☎492・5753

公開健康講座「美味しく食べて貧血を予防しよう」

薬剤師と管理栄養士が食品中のミネラルの大切さをお話しします。9月4日14時～、ベトレヘムの園病院（梅園三丁目）、無料、ベトレヘムの園病院・石丸☎491・2525

ミニ教室「詩吟ってなあに？」

詩吟の先生に季節にちなんだ漢詩の詩吟を披露してもらい、一緒に声を出してみましょう。声を出すのは心にも健康にも良いことばかり。初心者大歓迎。9月9日14時～17時（交流含む）、すてーじ・刻（上清戸一丁目）、参加費千円（飲み物・お菓子付き）、申込みはすてーじ・刻・瀬谷☎493・0874へ

催し物

第4回子ども・子育て会議

日時　8月28日㈭午前10時～（2時間程度）
場所　生涯学習センター
※会議は傍聴可能です。直接会場へ。
問合せ　子育て支援課保育・幼稚園係☎497・2086

はたおり教室

古くなった布を裂いて織る「裂織」を学びます。
対象　原則として初めてはおり教室に参加する方で、説明会・実習・講評会にすべて出席できる方。先着20人（市内在住の方優先。定員に満たない場合は、8月26日以降に市外の方も先着順に受け付け）
日時　説明会＝9月3日㈬午前10時～正午、実習＝9月6日㈯・7日㈰・10日㈬・12日㈮のいずれか1日の午前10時～午後3時30分（説明会時に選択）、講評会＝9月17日㈬午前10時～正午
場所　説明会・講評会＝郷土博物館、実習＝コミュニティプラザひまわり
費用　千500円
申込み　8月15日から電話で郷土博物館☎493・8585（月曜休館）へ

多重債務特別相談

対象　市内在住・在勤の方
日時　9月1日㈪・2日㈫午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く）
場所　消費生活センター
※相談を希望される方は、直接または電話で左記へ。
問合せ　消費生活センター☎495・6212（相談専用）へ

2014夏耐震キャンペーン

8月24日㈰～9月6日㈯の間、耐震フォーラムや耐震化個別相談会などの耐震キャンペーンが開催されます。
※日時・申込み方法など、詳しくは市ホームページまたは東京都耐震ポータルサイトURLhttp://www.taishin.metro.tokyo.jp/をご覧いただくか、東京都都市整備局建築企画課☎03・5388・3362へ。
※市では木造住宅の耐震診断・改修などへ助成を行っています。詳しくは左記へ。
問合せ　まちづくり課まちづくり係☎497・2093

フレッシュ落語会 中清戸亭

学生落語も四代目。気持ちも新たに笑いをとります。先着30人。
日時　9月7日㈰午後1時30分～3時30分
場所　中清戸地域市民センター
出演　東京経済大学落語研究会
費用　500円
申込み　直接または電話で中清戸地域市民センター☎494・7211へ

人権フェスタ in 2014

日時　9月5日㈮午前9時～午後8時・6日㈯午前9時～午後4時
場所　新宿駅西口広場（新宿区西新宿一丁目）
※直接会場へ。詳しくは東京都総務局人権部ホームページURLhttp://www.soumu.metro.tokyo.jp/10jinken/tobira/event.htmをご覧ください。
問合せ　同局人権部人権施策推進課☎03・5388・2588

ティーボール講習会・大会

◆ティーボール講習会
対象　市内在住・在勤・在学の方（個人・親子・チームなどで参加可）
日時　9月6日㈯午前10時～正午（雨天中止）
場所　下宿運動公園広場
※直接会場へ。お持ちの方は、グローブ持参。
問合せ　生涯学習スポーツ課☎495・7001
◆第8回清瀬市ティーボール大会
対象　市内在住・在勤・在学の方20人以内で構成されたチーム（試合は10人で実施）
日時　9月23日㈫午前9時～午後5時（雨天中止）
場所　内山運動公園サッカー場
内容　①一般の部初級・中級（中学生以上）②ファミリーの部（小学生以上）③オープンの部（障害者を含む）
※初級・中級は大会要項参照。
申込み　8月15日から9月9日までに生涯学習スポーツ課にある参加申込書に必要事項を記入し、直接同課☎495・7001へ

スポーツ教室

①土曜ボクシングエアロ教室
②土曜初心者ヨガ教室
対象　①②とも市内在住・在勤で18歳以上の方。定員10人（応募者多数の場合は抽選）
日時　9月27日～平成27年3月14日までの土曜日①午前9時30分～10時30分②午前10時45分～正午（月2回・全11回。ただし、9・12・3月は月1回）
場所　①②とも下宿地域市民センター
費用　①②とも11回コース＝6千円・5回利用券＝3千500円
※①②とも託児なし。
申込み　8月31日(消印有効)までに往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号と返信用あて名を記入し、郵送で〒204―0001下宿2―524―1　下宿地域市民センター内教室係☎493・4033へ

東京都看護職員地域就業支援病院研修

対象　保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの資格を有し、就業をお考えの方。先着10人
日時　①9月1日㈪～②平成27年2月2日㈪～（1日・5日・7日間のコース。土・日曜日を除く）。いずれも午前9時30分～午後4時
場所　ベトレヘムの園病院（梅園三丁目）
※駐車場・院内保育所の利用可。参加費無料。
申込み　①8月25日②平成27年1月26日までに電話またはファクス、メールでベトレヘムの園病院看護部☎491・2525（平日午前9時から午後5時）FAX495・2878Mail7001へ

中里の火の花祭

祭の最後を飾る「お焚き上げ」（写真は昨年）

9月1日㈪午後6時ごろから、中里富士山（中里三丁目）で、東京都指定無形民俗文化財である「中里の火の花祭」が行われます。（雨天順延）
富士講の方たちが「お伝え」と呼ばれる経文を唱え、その後、午後9時ごろから富士山をかたどって積み上げられた麦わらに火を付ける「お焚き上げ」が行われます。
その灰を家の門口にまけば、火災よけや魔よけになり、畑にまけば豊作になると伝えられています。歴史ある火の花祭を、ぜひご覧ください。

下清戸・八雲神社のおみこし

志木街道へ練り歩くおみこし（写真は昨年）

下清戸五丁目にある八雲神社のおみこしが8月24日㈰に行われます。
当日は、午後2時から7時の間に、志木街道の下清戸地区を、おとなみこしと子どもみこしが練り歩きます。子どもみこしは飛び入り参加もできます。ぜひ挑戦して、夏休みのよい思い出を作ってみてはいかがでしょうか。
また、前日の23日㈯には模擬店でにぎわう宵宮（よいみや）が午後4時から7時ごろまで、神社一帯で行われます。ぜひ、お出掛けください。

健康

第6回健康大学

―講演会「生活習慣病予防と骨の健康」
日時　9月7日㈰午後1時30分～3時（健康まつりと併設）
場所　健康センター
講師　新潟医療福祉大学健康栄養学科准教授　塚原典子氏
※直接会場へ。健康大学に申し込まれていない方もお気軽にご参加ください。
問合せ　健康推進課保健サービス係☎497・2077

栄養セミナー

―手作りヘルシーレシピで脂質異常症予防
対象　清瀬市国民健康保険に加入している方。先着20人
日時　9月12日㈮午前10時～正午
場所　健康センター
内容　調理実習と試食
講師　管理栄養士　宮本千華子氏
持ち物　エプロン・三角巾・手ふきタオル
申込み　8月15日から電話で健康推進課健康推進係☎497・2076へ

食からの健康づくりシンポジウム

―コウケンテツさんに学ぶ！野菜たっぷり健康食生活
対象　健康づくりに取り組んでいる方や健康づくりに関心のある方
日時　9月10日㈬午後2時～4時30分（開場は午後1時30分から）
場所　ルネこだいら（小平市美園町一丁目）
内容　①基調講演＝野菜たっぷり健康食生活②パネルディスカッション＝「野菜が食べたくなる」を考える
講師　料理研究家　コウケンテツ氏（②には他に、野菜生産者　小野久枝氏・国際パティシエ調理専門学校学生）
申込み　9月3日までに電話で多摩小平保健所生活環境安全課☎042・450・3111へ
健康コーナーは8面に続く

パソコン初心者教室

対象　市内在住・在勤・在学でパソコン経験のない方。定員20人（応募者多数の場合は抽選）
日時　9月2日・9日　16日・30日、10月7日・14日の火曜日午後1時30分～3時30分（全6回）
場所　生涯学習センター
費用　千円
申込み　8月21日(消印有効)までに往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、郵送で〒204―0021元町1―2―11　生涯学習スポーツ課☎495・7001へ

大丈夫！心開いて語りあえば

不登校やいじめなど、ひとりで悩んでいませんか？先生を囲んで問題解決の糸口を見つけませんか？9月7日13時30分～15時30分、市民活動センター、費用100円（通信費など）、にんじんの会・塩澤☎494・0443

柳瀬川の清掃と生き物調査

清掃後、生き物調査をします。タモ網など必要品は用意します。どうぞご参加ください。8月23日（雨天時は24日）9時～、台田運動公園、持ち物はぬれてもよい服装と着替え・帽子などの暑さ対策・飲み物・古靴（はだしでは入れません）など、川づくり・清瀬の会・木村☎491・1324

昆虫観察会と講演会

①夏休み昆虫観察会　金山緑地公園・柳瀬川河畔で観察会を行います。小学生以下保護者同伴。8月17日（雨天時は24日）9時～12時、集合＝金山緑地公園、参加費200円（小・中・高生は無料）、持ち物は帽子・飲み物・あれば虫かご虫あみ②講演会「花と昆虫の不思議な世界」　8月30日13時30分～15時30分、男女共同参画センター、無料、いずれも清瀬の自然を守る会・福島☎492・7775

野塩団地納涼祭

舞流太鼓、よさこいソーラン清瀬、盆踊り、演芸の他、模擬店は焼きそば、かき氷など多数。お楽しみに。8月23日15時～21時30分、野塩団地内タコ公園（野塩二丁目）、野塩団地納涼祭実行委員会・福島☎493・5601

老人ホーム・デイサービス利用者作品展

施設やデイサービス利用者の作品展です。自慢の作品が展示されます。どうぞご来場ください。9月4日～7日10時～17時（最終日は15時まで）、郷土博物館、入場無料、信愛デイケアセンター・丸山☎492・5353

■市民伝言板利用案内

10月1日号掲載希望の原稿は、8月15日午前8時30分から9月1日までの間に、左記窓口の他、ファクス・メールでも受け付け。先着20枠。
問合せ　秘書広報課広報広聴係☎497・1808

YOGA教室～メタボ＆口コモ予防改善～

対象　清瀬市国民健康保険に加入している方。先着50人
日時　9月10日㈬午後1時30分～3時
場所　アミューホール
講師　NPO法人日本カルチャー協会専任講師
持ち物　運動しやすい服装・飲み物・汗ふきタオル
申込み　8月15日から電話で健康推進課健康推進係☎492・5111（代表）へ

特定健康診査・後期高齢者医療健康診査

対象　清瀬市国民健康保険加入者で40歳以上の10・11月生まれの方及び後期高齢者医療保険加入者で10・11月生まれの方
受診月　9月
場所　市内指定医療機関
※対象の方には、8月中旬に受診案内や受診券を送付します。詳しくは受診案内参照。
問合せ　健康推進課健康推進係☎497・2076

福祉

東京都シルバーパスの一斉更新

現在、満70歳以上の都民の方に発行されている東京都シルバーパスは、9月30日㈫で有効期限が切れます。シルバーパスをお持ちの方には8月下旬に東京バス協会より「東京都シルバーパス更新手続きのご案内」が送付されますので、引き続きご利用になる方は、内容を確認し9月中に更新手続きを行ってください。
必要書類・費用　左表のとおり

対象者区分	必要書類	費用
平成26年度の住民税が課税の方	共通必要書類※	20,510円
平成26年度の住民税が非課税の方	共通必要書類※の他、①「平成26年度介護保険料納入（決定）通知書」の所得段階区分欄に1～4の記載があるもの②平成26年度住民税非課税証明書③生活保護受給証明書のいずれか1点	1,000円
平成26年度の住民税は課税であるが、25年度の合計所得額が125万円以下の方	共通必要書類※の他、①「平成26年度介護保険料納入（決定）通知書」の所得段階区分欄に5の記載があるもの②平成26年度住民税課税証明書のいずれか1点	
平成25年度経過措置のうち、平成17年度の住民税が非課税であったことにより1,000円でパスの発行を受けた方	共通必要書類※	

※共通必要書類＝シルバーパス更新申込書、現在使用中のシルバーパス、住所・氏名・生年月日が確認できる身分証明書（保険証、運転免許証など）。

シルバーパス臨時更新会場と開設日時　下表のとおり

会場	開設日時	
竹丘地域市民センター	9月	2日㈫～4日㈭ 午前10時～午後4時
生涯学習センター		9日㈫・16日㈫・18日㈭・19日㈮・25日㈭・26日㈮・30日㈫ 午前10時～午後4時
中清戸地域市民センター		11日㈭・12日㈮ 午前10時～午後4時

※上記会場では、更新のみの受付となります。なお、新規での申込みについては市ホームページをご覧ください。

※市役所では東京都シルバーパスの発行・更新などの手続きは行っていません。
問合せ　東京バス協会シルバーパス専用電話☎03・5308・6950

心身障害者医療費助成受給者証の更新

9月1日㈪から、心身障害者医療費助成制度の所得制限基準額が左表のとおりになります。

扶養親族の数	基準額（円）
0人	3,604,000
1人	3,984,000
2人	4,364,000
3人	4,744,000
4人	5,124,000

※以降、扶養親族が1人増えるごとに、基準額に380,000円を加算。
※基準額を超えた方は、9月以降は受給対象とならない場合があります。また、所得超過などで非該当となっていた方でも、9月1日以降、受給対象となる場合がありますので、詳しくは左記へ。
※引き続き受給対象となる方には、8月末日までに新しい受給者証をお送りします。
問合せ　障害福祉課庶務係☎497・2072

市民セミナー「学んで安心 成年後見制度」

成年後見制度について、基礎的なところから弁護士が分かりやすくお話しします。先着40人。（要事前予約）
日時　9月11日㈭午後2時～4時
場所　生涯学習センター
申込み　電話で権利擁護センターあいねっと☎495・5573へ

権利擁護サポーター養成講座

高齢者や障害者の生活をサポートする市民後見人や、地域福祉権利擁護事業の生活支援員、その他ボランティア活動に関わる方を養成する講座です。
日時　①9月11日㈭午後2時～4時②25日㈭午前10時～午後4時③26日㈮午前10時～午後0時30分（①は市民セミナー「学んで安心 成年後見制度」に参加）
場所　①生涯学習センター②③コミュニティプラザひまわり
申込み　電話で権利擁護センターあいねっと☎495・5573へ

その他

成年後見・相続無料相談

成年後見や相続問題について、専門家が相談に応じます。
日時　8月23日㈯午後1時～5時
場所　生涯学習センター
※直接会場へ。
問合せ　きよせ成年後見・相続等相談室・五野上☎495・2939

固定資産の実地調査にご協力を

市では、毎年、市内全域の土地・家屋の実地調査を行っています。今年も8月下旬から平成27年3月上旬までの期間で実施します。市職員がお伺いした場合は、ご協力をお願いします。
なお、課税されている家屋の取り壊しや増築をされた場合には、至急左記までご連絡ください。
問合せ　課税課固定資産税係☎497・2042

はたらく消防の写生会作品展示

入選以上の作品を展示します。
日時　8月25日㈪～9月1日㈪午前9時～午後9時（月曜日のみ午後5時まで。火曜日を除く）
場所　児童センター
※直接会場へ。
問合せ　清瀬消防署☎491・0119

身元不明相談所

皆さんの家族に行方不明になられている方がいらっしゃいましたら、この機会にぜひご相談ください。
開設期間　①9月1日㈪～30日㈫午前9時～午後4時30分②9月1日㈪～7日㈰午前9時～午後4時30分③9月4日㈭～30日㈫午前9時～午後4時
場所　①警視庁本部（千代田区霞が関二丁目）②警視庁浅草警察署観音前警備派出所（台東区浅草二丁目）③巣鴨とげぬき地蔵尊高岩寺会館（豊島区巣鴨三丁目）
※各警察署においても相談に応じています。
問合せ　警視庁身元不明相談室☎03・3592・2440

リサイクル

いずれも先着順。

住宅工事事業者（職人さん）を紹介

清瀬市住宅工事あっせん事業協力会では、市（産業振興課）で受け付けをされた方に協力会の職人さん（大工・土木・屋根・水道・電気・造園・タイル・ガラス・ブロック・ガスなど）を依頼内容に応じて紹介しています。見積もりのみでも相談に応じますので、ぜひご利用ください。
受付・問合せ　産業振興課産業振興係☎497・2052

☆**さしあげます（無料）**
植木鉢大小100個セット、テレビ台、マッサージチェア、乗馬型健康器具、ロフト型ベッド2台
☆**ゆずってください（無料）**
ジューサー、ノートパソコン、バーベキューセット、ぶら下がり健康器、ベビーベッド、ポケット式補聴器、ミシン2台
申込み　8月15日午前9時から電話で消費生活センター☎495・6211へ

市長への手紙 ファクス メール

7月の受付状況

7月に受け付けた市長への手紙・ファクス・メールは手紙11件、ファクス7件、メール34件で合計52件でした。
手紙投かん箱設置場所　市役所、各地域市民センターなどの各公共施設（一部を除く）
ファクス　FAX 491・8600
メールアドレス　Mail k.shibuya@city.kiyose.lg.jp

夜間日曜納税窓口 納税にご協力を

■**夜間納税・納税相談**
日時　8月26日㈫～28日㈭午後8時まで
■**日曜納税・納税相談**
日時　8月31日㈰午前9時～午後4時
場所　いずれも市役所徴収課窓口
問合せ　徴収課徴収係☎497・2045

人口と世帯：

平成26年8月1日現在

人口　74,329人
前月比36人減
男 35,978人
前月比15人減
女 38,351人
前月比21人減

世帯数
34,076世帯
前月比3世帯増

※人口は、外国人住民（1,028人）を含みます。
問合せ　市民課住民係☎497・2037

清瀬市議会第3回定例会開会

平成26年清瀬市議会第3回定例会は、左表のとおり開会予定です。ぜひ傍聴にお越しください。
※時間は、9月8日の決算特別委員会（本会議終了後）・議会運営委員会（午後2時～）を除き、いずれも午前10時からです。
問合せ　議会事務局議事係☎497・2567

日		内容
2	㈫	本会議（初日）
4	㈭	
5	㈮	本会議（一般質問）
8	㈪	
8	㈪	決算特別委員会（決算概要説明）
9	㈫	総務文教常任委員会
10	㈬	福祉保健常任委員会
11	㈭	建設環境常任委員会
		議会運営委員会
17	㈬	決算特別委員会
18	㈭	
19	㈮	
26	㈮	本会議（最終日）

健康づくり

予＝要予約

事業名	対象・内容など	日時	場所	申込み
予 食生活相談	生活習慣病予防や高齢期の食事の相談を行います。 対象　市内在住で30歳以上の方とその家族 持ち物　健康手帳（お持ちでない方は随時発行します）	9月4日㈭ 午後2時～4時30分	消費生活センター	8月15日から電話で健康推進課保健サービス係☎497・2077へ

9月の無料相談

予＝要予約　直＝直接会場へ　☎＝電話相談

名称		日時	場所	問合せ・申込み
予 市民相談	法律相談	3日㈭・10日㈭・17日㈭・24日㈭ 午後1時～4時30分	生涯学習センター	秘書広報課広報広聴係☎497・1808 ※市内在住・在勤・在学の方対象。 ※8月15日から受け付け開始。
	不動産取引相談 表示登記相談	3日㈭午前9時30分～11時30分		
	人権身の上相談	3日㈭午後1時～3時		
	年金・労働相談 防犯相談	10日㈭午前9時30分～11時30分		
	登記（相続・遺言）相談	10日㈭午後1時～3時30分		
	税務相談 相続・暮らしの手続相談	17日㈭午前9時30分～11時30分		
	行政苦情相談	17日㈭午後1時～3時		
	交通事故相談	24日㈭午後1時～3時30分		
直 母子・父子・女性相談		毎週月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時	生活福祉課	☎492・5111（代表）
直 ☎ 子ども家庭相談		毎日（火曜日を除く）午前9時～午後5時	子ども家庭支援センター	☎495・7701
予 ☎ 教育相談		毎週火～土曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時	教育相談センター	教育相談室☎493・3526（☎493・4122）
予 アイレック相談	一般相談	2日㈫・16日㈫・30日㈫午前10時～午後4時、4日㈭・18日㈭午前10時～午後9時	男女共同参画センター（アイレック）☎495・7002 ※保育あり。（要予約）	
	DV相談	3日㈭・11日㈭・17日㈭・25日㈭ 午前10時～午後4時		
	しごと相談	5日㈮午後5時30分～9時、12日㈮・19日㈮・26日㈮午前10時～午後4時		
	法律相談	9日㈫午後2時～4時		
直 ☎ 消費生活相談		毎週月～金曜日午前10時～午後4時（正午～午後1時と祝日を除く）	消費生活センター	☎495・6212
直 清瀬・ハローワーク就職情報室		毎週月～金曜日（祝日を除く）午前9時～午後5時	クレアビル（4階）	清瀬・ハローワーク就職情報室☎494・8609